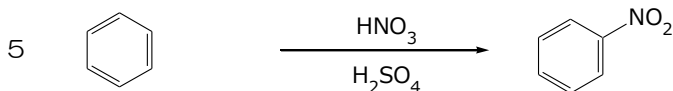
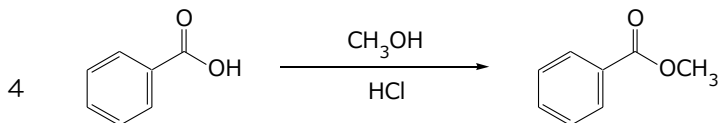
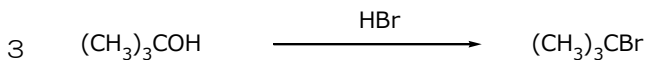
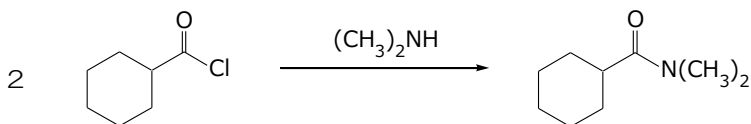
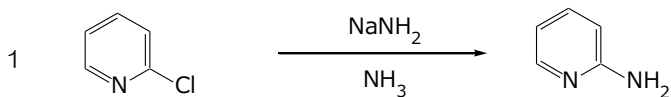



反応様式

問 33 (国家試験問題) CHECK! □□□

次のうち、求核置換反応でないのはどれか。1つ選べ。

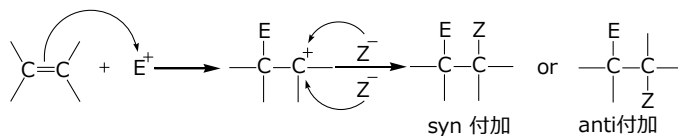


- 1 × : NH_2^- が求核試薬として反応する求核置換反応である。ピリジンは無欠如芳香族複素環であり、求核的に反応が進行しやすい。
- 2 × : $(\text{CH}_3)_2\text{N}^-$ が求核試薬として塩化アシルのカルボニル炭素を攻撃するため、求核置換（付加-脱離）反応である。
- 3 × : Br^- が求核試薬としてアルコール炭素を攻撃するため、求核置換反応である。
- 4 × : CH_3OH が求核試薬としてカルボニル炭素を攻撃するため、求核置換（付加-脱離）反応である。
- 5 ○ : NO_2^+ が求電子試薬としてベンゼン炭素を攻撃するため、求電子置換反応である。

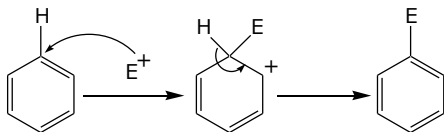
これだけは！おさえておくポイント 

<反応の分類>

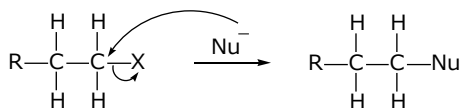
1) アルケンの求電子付加反応



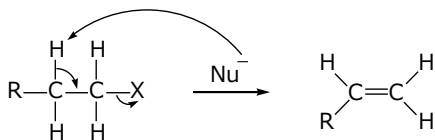
2) 芳香族化合物の求電子置換反応



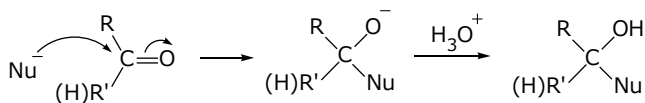
3) 有機ハロゲン化合物の求核置換 (S_N) 反応



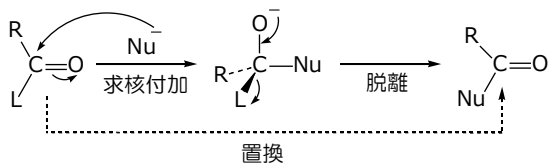
4) 有機ハロゲン化合物の脱離 (E) 反応



5) アルデヒド・ケトン (カルボニル化合物) の求核付加反応



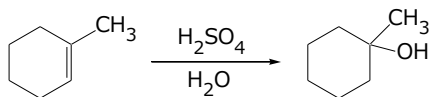
6) カルボン酸類の求核置換 (付加-脱離) 反応



■■■ 関連問題 ■■■

問 34 (オリジナル問題) CHECK! □□□

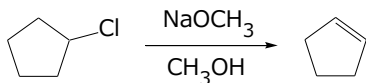
以下の反応はどれに分類されるか。1つ選べ。



- 1 求核付加反応 2 求核置換反応 3 求電子付加反応
4 求電子置換反応 5 脱離反応

問 35 (オリジナル問題) CHECK! □□□

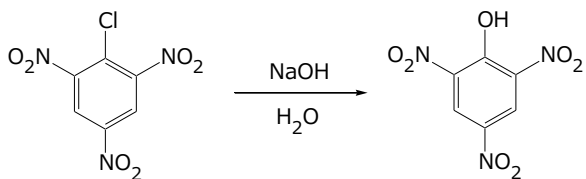
以下の反応はどれに分類されるか。1つ選べ。



- 1 求核付加反応 2 求核置換反応 3 求電子付加反応
4 求電子置換反応 5 脱離反応

問 36 (オリジナル問題) CHECK! □□□

以下の反応はどれに分類されるか。1つ選べ。



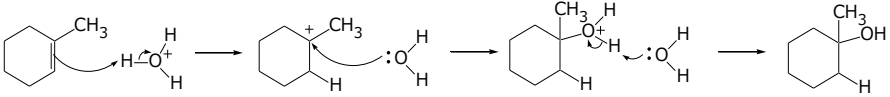
- 1 求核付加反応 2 求核置換反応 3 求電子付加反応
4 求電子置換反応 5 脱離反応

【MEMO】

■■■ 解答 ■■■

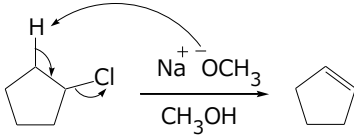
問 34 解答：3

アルケンに対して酸触媒存在下で水を反応させる、求電子付加反応である。この反応はマルコフニコフ則に従う。



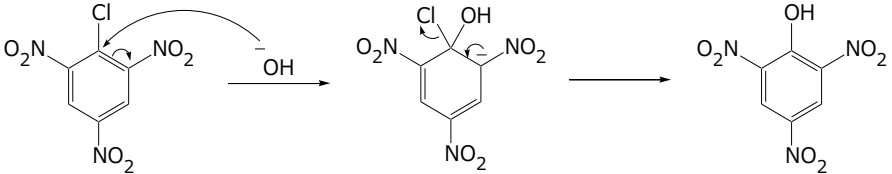
問 35 解答：5

有機ハロゲン化合物に対する脱離反応である。本反応は塩基性条件下で反応が進行するE2反応である。



問 36 解答：2

通常、芳香族化合物は求電子置換反応で進行する。しかし、今回のように電子求引性置換基をもつハロゲン化アリールは例外的に求核置換反応で進行する。



【MEMO】